

# 第61回 福島県高等学校新人体育大会水泳競技大会

## 監督・代表者会議

期 日：令和8年9月25日(金) 15:00～

場 所：郡山しんきん開成山プール2階会議室

## 会 議 次 第

### 1. 開会の言葉

### 2. 主催者挨拶

|                |         |
|----------------|---------|
| 福島県高体連水泳専門部会長  | 渋 川 卓 也 |
| (一社) 福島県水泳連盟会長 | 壺 岐 ひろみ |

### 3. 歓迎のことば

|          |         |
|----------|---------|
| 県中水泳連盟会長 | 山 本 裕 子 |
|----------|---------|

### 4. 競技運営について

|                   |                 |         |
|-------------------|-----------------|---------|
| (1) 競技上の注意        | 審 判 長           | 影 山 真 也 |
| (2) 大会運営・施設使用上の注意 | 県南地区高体連水泳専門部委員長 | 鈴 木 皓 大 |
| (3) 開・閉会式について     |                 |         |
| (4) 宿泊・駐車場・輸送について |                 |         |
| (5) その他           |                 |         |

### 5. 東北新人大会について

|                |         |
|----------------|---------|
| 福島県高体連水泳専門部委員長 | 蒲 田 信 幸 |
|----------------|---------|

### 6. その他

|                       |       |         |
|-----------------------|-------|---------|
| (1) 県高体連水泳専門部強化合宿について | 強化委員長 | 鈴 木 敏 夫 |
| (2) その他               |       |         |

### 7. 質疑応答

### 8. 閉会の言葉

## 競技上の注意

### 1. 大会規定について

本大会は2026年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に基づいて行う。

### 2. 招集について

- (1) 招集は、当該競技開始10分前から行う。自分の競技の2組前までには招集所に来ていること。  
50m競技については5競技前までには招集所に来ていること。決勝競技においては第1・第2補欠も招集所で点呼を受け、待機していること。
- (2) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入の上、自分の競技の30分前までにリゾリューションデスクに顧問・監督が提出すること。
- (3) 決勝は棄権することができない。原則傷病によりやむなく棄権を希望する場合は、所定の用紙に記入の上、リゾリューションデスクに顧問・監督が提出すること。その際、医師または救護係の判断を仰ぎ、審判長の許可を取ること。
- (4) リレーオーダー用紙は、競技予定の下記の時間までにリゾリューションデスクに提出すること。

#### (第1第2補欠も提出)

| 提出時間      |       | 予 選    | 決 勝    |
|-----------|-------|--------|--------|
| 男女メドレーリレー | 9月26日 | 11時45分 | 14時30分 |
| 男女リレー     | 9月27日 | 11時05分 | 13時30分 |

※ オーダー用紙の登録No欄には、「登録選手一覧」の左側の「登録No」を記入すること。

なお、内容を確認し、顧問・監督が必ず署名すること。

### 3. 競技について

- (1) 競技は予選、決勝とも8レーンで、タイムスケジュール通りに実施する。
- (2) 本大会は自動審判計時装置を使用するので、装置の有効面に正しくタッチすること。
- (3) スタート前にメインプールでの着水を禁止する。（バケツの水を使うこと）
- (4) 選手紹介時は起立し、一步前に出る。決勝競技においては入場ゲートからの紹介入場となる。
- (5) 競技開始直前・直後のメインプールでのアップ・ダウンは禁止する。
- (6) 背泳ぎのスタート前の入水は必ず足から入ること。バックストロークレッジの使用については、レッジの高さの調節は各選手が行うこと。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。
- (7) 競技終了後は自レーンから退水すること。リレー競技中は20秒以内に上がること。
- (8) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフで決定する。  
ただし、200m以上の競技については、抽選にて行う。

### 4. 通告・競技結果について

- (1) 選手紹介・リレーのチーム名及びオーダーの紹介を行う。予選競技の結果は通告しない。
- (2) 手動計時された場合は、その記録を通告する。
- (3) 新記録・失格については競技直後に通告する。
- (4) 各種目終了後に予選は20位までのランキングを、決勝は結果を電光表示板に表示する。  
全競技の結果については、「競技結果速報サービス」にアップする。

### 5. 表彰について

- (1) 1位から3位までの選手・チームを表彰する。（賞状は1位から3位まで）
- (2) 表彰は種目ごとに、競技直後男女同時に行う。3位までの入賞者は係員の指示に従い、ユニフォームを着用して待機すること。
- (3) 総合得点の最も多い学校を優勝校とする。  
個人種目1位（6点）・・・6位（1点） リレー種目1位（12点）・・・6位（2点）

(4) 総合得点と同じ場合には、次の順序にしたがって順位を決定する。

ア リレーによる得点の多い学校

イ 入賞者の多い学校（但し、リレーは4として計算する）

ウ 1位の数

エ 2位の数（以下6位までこれにならう）

## 6. 水着等について

(1) プログラム掲載の（公財）日本水泳連盟の規定（2026.4.1）を守ること。

(2) 違反がある場合には着替える。もしくは、棄権とみなす。

(3) 各チームで水着を確認すること。不明な点があれば事前に審判長に相談すること。

※WAマーク（旧FINAマーク）が剥離した場合は、剥離確認表を審判長に許可をもらい、リゾリューションデスクに提出すること。

(4) テーピングを使用する場合は、「書式⑩の許可願い」を審判長に提出し許可を得ること。

(5) ピアス・指輪・ミサंगाなどの装飾品をつけている生徒の出場を認めない。（化粧・マニキュアを含む）招集所でチェックする。指導を受けた際は素直に従うこと。

(6) 見苦しいもの、不謹慎な水泳着の着用は禁止する。審判長は、規定に違反する水着を着用した競技者の出場をやめさせることができる。

## 大会運営・施設使用上の注意

### 1. 生徒の体調管理・感染症対策について

(1) 生徒の体調管理については引率の先生が責任をもって行い、宿舍などで発熱した選手がいた場合、会場には入場させないなど、適切な対応をすること。

(2) 選手は各自大きなビニール袋を用意し、アップ・競技時に着替えなどを入れて持ち歩くこと。

(3) 入場時、更衣室、待機場所、トイレ、招集所などでは密を避け、ソーシャルディスタンスを保つこと。また、必要に応じて手洗い、消毒を確実に行うこと。

### 2. 開・閉場について

＜開場時間＞

＜閉場時間＞

25日（金）

13:00

17:00

26日（土）27日（日）

8:30

17:00

### 3. プールの開放等について

|              | 時 間         | 公式スタート練習    |
|--------------|-------------|-------------|
| 25日（金）       | 13:00～15:30 | 15:00～15:20 |
| 26日（土）27日（日） | 8:30～ 9:45  | 9:20～ 9:40  |

※男女で練習レーンを分ける。

メインプール（25m）は、第1～5レーンを男子、第6～8レーンを女子とする。

サブプール（50m）は、第0～5レーンを男子、第6～9レーンを女子とする。

※ダッシュレーンは第1レーン、第8レーンとする。サブプールにダッシュレーンは設けない。

※メインプール並びにサブプールにおけるパドル・チューブ類の使用は禁止する。

※両日ともに昼休みにメインプールを開放する。

※競技終了後はサブプールのみ30分間開放する。

### 4. 観客席について

観客席は地区割りとする。別紙にて確認すること。

## 5. 注意事項

- (1) ゴミについては各校持ち帰りとする。(宿泊中は宿舎と相談すること。)
- (2) 選手の控所は所定の場所とする。また、会場内へガラス瓶類を持込まないこと。
- (3) 会場への出入りは選手・一般出入口とする。
- (4) アリーナ内は裸足とする。(観覧席は外履き)
- (5) 更衣室やロッカーの上に荷物を置いておかないこと。
- (6) 私物(特に貴重品)はチーム・または自己で管理し、盗難等に注意すること。
- (7) トイレ等、施設の使用は破損のないように十分注意すること。  
※破損した場合には、速やかに係員または大会本部に申し出ること。
- (8) 会場のコンセントは使用しないこと。
- (9) 忘れ物について、大会最終日(閉場時間)までに申し出がない場合は処分する。
- (10) 保護者の入場時間は、両日とも9:45とする。

## 開・閉会式について

1. 開会式について(25日 16:00～ プールサイドで行う)
  - (1) 地区ごとに所定の場所に整列すること。
  - (2) 服装はユニフォームまたは制服とする。
  - (3) 15:55までに指定の場所に整列を完了すること。
2. 閉会式について(競技終了後、プールサイドで行う)
  - (1) 可能な限りできるだけ多く参加すること。3位までの入賞校は必ず残ること。
  - (2) 服装はユニフォームまたは制服とする。

## 宿泊・駐車場・輸送について

1. 宿舎でのマナーについて特に注意すること。  
消灯時間等 大声で騒がない 入浴(浴室内・脱衣所) 夜間の外出禁止  
男女の部屋の出入りは禁止(消灯時間まではロビー等のパブリックスペースを利用)
2. 感染症等の予防に十分留意すること。
3. 宿舎での行動には、引率者が責任を持つこと。
4. 駐車場について  
プールの駐車場は、大会役員と福島県水泳連盟の競技役員用のみとする。  
(事前に配布した駐車券を持っている方のみ。)
5. 車等による送迎の乗降について  
送迎による乗降は、陸上競技場または総合体育館の駐車場で行うこと。
6. その他
  - ・写真・ビデオ撮影の許可証は発行しない。各校の責任の下で撮影すること。
  - ・不審者に気がついた場合は、本部まで連絡すること。
  - ・プログラム購入の協力について 1,000円 × (各参加選手人数分)  
※代表者会議の受付時にプログラム申し込み分を支払うこと。

## プールサイドのコーチングについて

1. コーチ用ADカードは、事前に申請したコーチに競技役員受付で配布する。  
※退館の際には、競技役員受付に必ず返却すること。
2. 監督・コーチについては、プールサイド所定の場所に入場できる。  
その際、次のことを遵守すること。
  - (1) ADカードを必ず首からさげること。
  - (2) プールサイドは裸足とする。（裸足エリアと土足エリアを守ること）
  - (3) コーチエリアへは競技役員出入口から入場すること。
  - (4) アリーナ内へは入れない。
  - (5) コーチングエリア・サブプールサイドに椅子等の持込みは禁止とし、場所取りはしないこと。

## 大会本部

昼間 郡山しんきん開成山プール  
夜間 スターホテル

電話 024-926-0450  
電話 024-934-5221

○緊急医療機関

太田西ノ内病院

電話 024-925-1188

## 東北新人大会について

1. 出場資格は県大会における各種目決勝6位までの入賞者（チーム）。  
※修学旅行等で辞退する場合は、出場資格を獲得後、速やかに県水泳専門委員長に申し出ること。  
この場合、繰り上げにより6名を県代表としてエントリーする。
2. 6位以内に入賞し、東北新人大会出場資格を得た学校の責任者は、青森県高体連水泳専門部ホームページから要項等をダウンロードし、参加料を振り込んだ後、**10月7日（水）正午必着**で、青森県弘前中央高等学校内大会事務局まで書留速達またはレターパックプラスで郵送すること。  
青森県高体連水泳専門部ホームページ URL：<https://kswim02.com>
3. 開会式について  
県新人大会の優勝校3名、2位1名、3位1名（男女計10名）は、11月19日（木）の開会式に参列すること。